

青空の下のんびりと



「こっちもいいわね、迷っちゃうわ」

第3回ふれあいウォーク

子どもからお年寄りまで約120人が参加した、「第3回ふれあいウォーク」が5月17日(日)、上堺小学校を発着点として行われました。

当日は、前日の雨がうそのように晴れあがり、初夏を思わせる陽気のせいか、半袖シャツで参加した人も見受けられました。

横芝町明るい県民づくり推進員連絡協議会長大藤和一さんの開会宣言、そして教育長からのあいさつの後、いよいよ出発。

草でカゴを作ったり、川底をのぞいてみたりしておよそ30分、最初の見学地「屋形四社社社」に到着しました。ここでは、平将門の叔父になる上総介平良兼の伝説を聞

き、次の見学地「林園芸農場」へと向かいました。

園芸農場のハウスの中は、たくさんさんのガーベラや胡蝶蘭が、そして、外の道路沿いには色とりどりの花が咲き誇っていて、参加者の中には「きれいなね、これ何という花なのかしら……」と、時間のたつのも忘れ、みとれている人もいました。

また、林雅彦社長から「みなさんに何かプレゼントをしたいと思っていたんです。ここに並んでいる花で気に入ったものがあつたら、お持ちください」と、突然のプレゼントにみなさん大喜び。

そして花の香りをあとに、一路、蓮沼海浜公園を目指し、屋形海岸へ足をはこびました。



「初夏の海って、とても気分がいいよ!」